

県内不審電話情報一覧（R7）

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
令和7年5月9日	成田市	被保険者に「くどう」という市の職員を名乗る男性から「給付金があるが受け取っていない」と電話あり、どの銀行を持っているか聞かれ「京葉銀行」と答えると京葉銀行の者から連絡させると言われた。その後京葉銀行の行員を名乗る者から電話があり、生年月日や口座番号を聞かれ、怪しいと思い電話を切った。	なし
令和7年5月10日	鎌ケ谷市	被保険者に鎌ケ谷市役所保険課と名乗るものから、10月頃に送った還付通知の手続きがされていないので口座を教えてほしい。受付番号をメモするように言われ、市役所に口座の登録があるはずだと伝え、4月期限でその口座は使えないから新しい口座を確認したいと言われた。 おかしいと思い、市役所に電話をした。	なし
令和7年5月13日	成田市	被保険者に厚労省の職員を名乗る男性から「医療費の見直し」という通知を12月に送ったが書類の提出がまだされていないと自宅に電話あり。銀行とやりとりしてもらうので、銀行の者から連絡させると言われ、携帯番号を聞かれたので答えた。身分証やキャッシュカード、印鑑、通帳を用意するように言われ、電話が終わった。	なし
令和7年5月21日	習志野市	被保険者に習志野市保険年金課の「みつはし」と名乗る人物より着電。昨年12月に黄色い封筒を送付したが、2万くらいの還付金が発生している。返送がないため、連絡をしたと言われた。 「詐欺電話って電話で来るのですよね」とみつはしと名乗る人物に言ったところ、電話が切れた。	なし
令和7年6月18日	東金市	被保険者に「東金市役所から振込をするので口座を教えて欲しい。」との着電があった。 家族が電話を替わったところ、「娘さんですか？娘さんですか？」と執拗に確認をされ、恐怖を感じ「違います。」と答えた。 家族が「電話をかけなোস。」と電話先の相手に伝え、その後かかってくることはなかった。 被保険者は、本当に市役所からの電話であるのか疑問を感じたため、家族に市役所へ確認するよう依頼した。	なし
令和7年6月19日	東金市	被保険者に東金市役所保険課「イトウ」を名乗る者から留守番電話へメッセージが残されていた。 不審に思った本人が翌日の6月20日（金）に確認のため、国保年金課窓口に来庁された。	なし
令和7年7月30日	成田市	被保険者に男性から「あなたの保険証が不正使用されていて、薬局で違法な薬物を購入した。」という電話があった。被保険者は不審に思い電話を切った。	なし

県内不審電話情報一覧（R7）

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
令和7年7月21日 ～24日頃	富津市	被保険者宅に市役所職員を名乗る人物が2名来訪し、「保険証の回収をしに来た。」と言われたため資格確認書を渡した。	あり (資格確認書)
令和7年8月19日	四街道市	知らない番号から電話がかかってきたので出たところ、相手に住所・名前・電話番号を尋ねられ、思わず答えてしまった。そのまま相手は名乗らずに電話を切られた。	なし
令和7年8月20日	富津市	被保険者の固定電話の留守電話に自動音声のような女性の声で「国民健康保険課と名乗り、内容は聞き取れなかったが最後に9を押してください」との電話があった。不審に思い、確認のため、市役所に問い合わせの連絡をした。	なし
令和7年8月20日	君津市	被保険者に厚生労働省職員を名乗るものから、「保険証が松山市の病院で不正利用された」との電話があり、氏名、生年月日等の個人情報を伝えた。終話後、確認のため、厚生労働省に電話したところ、そのような人物はいないとのことだった。その後、市役所に問い合わせの連絡をした。	なし
令和7年8月20日	四街道市	被保険者宛てに、「市役所のニシダ」と名乗る人物から電話があり、保険料の還付金として3万円が戻るとの案内を受けた。	なし
令和7年8月20日	四街道市	被保険者宛てに、「市役所のマチダ」と名乗る者から保険料の還付金が26,000円戻るという電話があった。書類を送るので返送して欲しいという内容だった。	なし
令和7年8月20日	四街道市	被保険者宛てに「市役所のコバヤシ」と名乗る男性職員から保険料の還付金の払い戻しがあるという電話があった。	なし
令和7年8月27日	鎌ケ谷市	被保険者宛てに「鎌ケ谷市役所保険課のアンドウ」と名乗る者から、医療費について聞きたいことがあると留守番電話があり、指定の電話番号まで掛けてほしいとのことだった。被保険者が折り返し連絡したが繋がらず、電話番号を聞き間違えたと考えて、市役所へ連絡した。	なし

県内不審電話情報一覧（R7）

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
令和7年9月1日	四街道市	被保険者宛てに「市役所のウタノ」を名乗る者から、保険料の還付金（25,250円）の払い戻しがあるので、振込口座を教えてくださいと電話があった。	なし
令和7年9月1日	四街道市	被保険者宛てに「健康保険課」を名乗る女性から保険料の還付金（5,000円）の払い戻しがあるので振込口座を教えてくださいという電話があった。	なし
令和7年9月1日	四街道市	被保険者あてに「保険局」から留守電が入っており、「保険証について何度もお電話したが出なかったため、今回は最後になります。1を押してください。」などというメッセージが流れた。保険証に異常があるのか不安になり、市に問い合わせた。	なし
令和7年9月3日	大多喜町	被保険者宛てに、自動音声で「保険の大切なお知らせ 詳しく話を聞きたい場合は①を押してください」という電話があった。被保険者はボタンを押さず切電した。保険料が未納だったのではと考え、役場に電話連絡をした。	なし
令和7年9月4日 及び9月5日	富津市	被保険者の固定電話に2日間続けて同じ内容の電話があった。自動音声のような女性の声で「保険証のことについては、2を押してください」との内容であり、すぐに電話を切った。不審に思い、確認のため、市役所に問い合わせの連絡をした。	なし
令和7年9月5日	四街道市	被保険者宛てに「NTTの職員」を名乗る人から電話があり、「料金が未払いのため回線がもうすぐ切れてしまう」と連絡があった。料金は口座振替で支払っていることを伝え、すぐ電話を切られてしまった。相手方の氏名は聞いておらず、自分の氏名と生年月日を教えた。	なし
令和7年9月8日	東金市	市内在住の被保険者より来あり。午後1時頃から4、5回電話がきており、全て自動音声で「保険証の期限が切れるので1番を押してください。」という内容とのこと。	なし
令和7年9月18日	市原市	被保険者宛に「コバヤシ」と名乗る男性から後期高齢者医療制度に加入したので、以前加入していた保険料を還付するため、口座情報の回答を求められた。 不審に思い回答しなかったところ、国民健康保険課で手続きするよう案内され、被保険者は市原市役所国民健康保険課に来庁した。	なし

県内不審電話情報一覧（R7）

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
令和7年9月22日	銚子市	被保険者宛てに「厚生労働省保険課」を名乗る自動音声から、「あなたの保険証は今日で使えなくなります。この先を聞くなら1番を押して…」といった内容で電話がかかってきた。不審に思い電話を切ったあと、かかりつけの病院と市役所に問い合わせた。	なし
令和7年9月25日	四街道市	被保険者宅に「市職員」を名乗る者が車で家まで来て、資格確認書を預かるというので渡したがいつ返って来るのかとお電話があり、確認したところそのような対応をした職員はいなかった。	あり (資格確認書)
令和7年9月29日	浦安市	被保険者宅の電話に、自動音声で「明日から保険証が使用できなくなる」といった旨の電話が入り、その後続いての音声で電話の特定の番号を押すよう指示があった。 発生日朝より、複数の被保険者から上記の内容に関する問い合わせがあり、集中的に不審電話がかけられていることが予想された。	なし
令和7年9月30日	四街道市	被保険者宛てに「市職員」を名乗る者から電話があり、25,000円の還付があるため申請用紙を送付するといわれ電話が切れた。個人情報には聞かれていない。 1か月前にも同じことがあったが、特に何も送られて来なかった。	なし
令和7年10月3日	館山市	被保険者宛てに「保険証」が使えなくなるという電話があった。（電話の相手は、難しい組織名をかたっていた。）不審に思い、電話を切り市役所に問い合わせた。 ※同様の内容が2件あり。	なし
令和7年10月4日	鴨川市	被保険者(A)宅に2度電話があった。被保険者ではない方(B)が受話器を取り、自動音声のような声で「1番を押してください。」と言われた。（後にクロダと名乗る男性(C)から）「〇〇さんですか？」と言われたので、被保険者(A)に電話を代わった。 男性(C)から「健康保険が使えなくなる。データを破棄したい。システムで調べるので、Aの名前、生年月日を教えてほしい。」と言われた。男性(C)の説明内容が変遷したことなどを不審に思い、個人情報は答えなかった。 逆に、男性(C)について質問すると、厚生労働省の職員と答え、03-5253-1111の電話番号を伝えたとのこと。（※電話番号は厚生労働省お問合せ窓口）保険が使えなくなることがあるのかを確認するため、市役所に問い合わせの連絡をした。	なし
令和7年10月1日 ～27日	四街道市	被保険者宛てに「保険証」が使えなくなるという電話があった。（電話の相手は、労働保険局、厚生省、市職員などと名乗っていた。）不審に思い、電話を切り市役所に問い合わせた。 ※同様の内容が7件あり。	なし

県内不審電話情報一覧（R7）

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の有無
令和7年10月22日	鎌ヶ谷市	被保険者宛てに知らない番号からの着信があり、「保険証が使いなくなるので番号をプッシュしてください」との音声ガイダンスが流れた。被保険者は、うまく操作が出来ずそのまま電話を切ったが、不安になり市役所に連絡をした。	なし